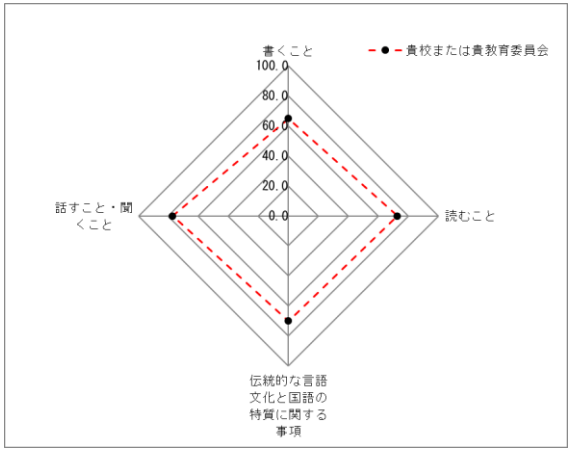
令和２年度全国学力・学習状況調査結果における課題分析　　江戸川区立平井小学校

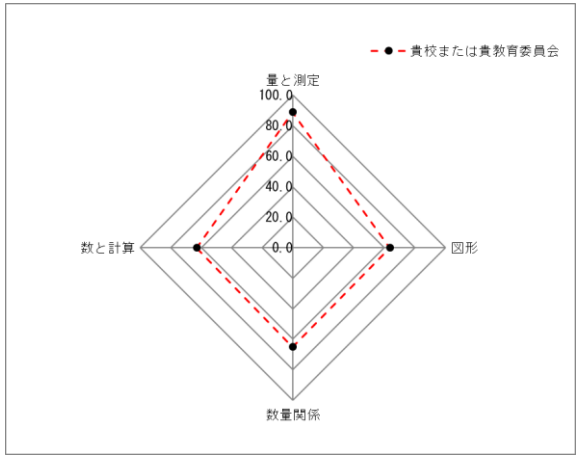
国語

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 貴校または貴教育委員会
全体		15	70.9
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	77.2
	書くこと	3	64.8
	読むこと	3	72.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	6	70.0
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	2	39.3
	話す・聞く能力	3	77.2
	書く能力	3	64.8
	読む能力	3	72.7
	言語についての知識・理解・技能	6	70.0
問題形式	選択式	11	75.6
	短答式	2	77.0
	記述式	2	39.3



算数

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 貴校または貴教育委員会
全体		16	70.2
学習指導要領の領域	数と計算	8	62.9
	量と測定	3	89.0
	図形	3	63.6
	数量関係	5	65.0
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	
	数学的な考え方	7	55.4
	数量や図形についての技能	3	87.1
	数量や図形についての知識・理解	6	79.0
問題形式	選択式	4	76.4
	短答式	8	79.5
	記述式	4	45.2



【現状把握と授業改善のポイント】

国語書かれた内容を読んで、事実と意見とを区別して文章をまとめる力が大変低い。文章全体を読んで、文章をまとめるために必要なところは分かっている。しかし、それを文章でどのようにまとめていくかが課題である。自分の書いた文章をしっかりと読んで、推敲していく時間を多く取っていきたい。また、友達と読み合い、考えを深められる時間を取っていきたい。

算数答えの求め方を記述で説明する問題に対しての正答率は 45.2%であった。全体の 15%の児童は、無回答である。また、式は分かっているが、それを言葉で説明することが難しい。授業では、問題に対して式と答えを出すだけでなく、答えを出すためにどこに着目して、どのように考えたかを言葉と式を用いて、まとめる力を身に付けていくことを大事にしていきたい。

【家庭・地域への働きかけ】

・早寝早起きなどの規則正しい生活習慣の見直し、読むことへの抵抗を感じる子に対して、興味関心のもてる読書などを促すなどに関して、協力をいただけるように学校・学年だより等で働きかけていく。